

「健康経営優良法人2026～ホワイト500～」および
「スポーツエールカンパニー2026」の認定について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）では、2026年3月9日（月）、経済産業省および日本健康会議が策定している「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）～ホワイト500～」（注1）に認定されました。また、併せてスポーツ庁が実施している「スポーツエールカンパニー2026」（注2）に認定されましたのでお知らせいたします。

当行では、今後も従業員一人ひとりが心身ともに健康な状態で生き生きと仕事に取り組むことができる環境の整備に向けて、健康経営の推進に努めてまいります。

注1. 「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）～ホワイト500～」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度であり、その中でも優良な取組みを行っている上位500社に与えられる認定です。

注2. 「スポーツエールカンパニー2026」とは、従業員の健康のためにスポーツ活動の支援や促進に向けた積極的な取組みを実施している企業を認定する制度です。



【「健康経営優良法人2026～ホワイト500～認定ロゴマーク」】
※認定は2年連続4回目



【「スポーツエールカンパニー2026」認定ロゴマーク】
※認定は2年連続2回目

以上

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

